

令和８年度すばらしいみやぎを創る運動推進助成事業採択団体について					
団体名	宮城県小学校長会			宮城県中学校会	
	石巻市立大街道小学校	登米市立石森小学校	東松島市立赤井小学校	塩竈市立第一中学校	多賀城市立東豊中学校
事業名	震災を知らない世代をつなぐ、地域の安心「次世代防災リーダープロジェクト」	地域と学校をつなぐ「感謝を伝えよう」の会	２０２６ハッピーコンサート	吹奏楽部定期演奏会	東豊中フラワープロジェクト～花を通じて広がる地域と学校の交流の場～
事業内容に該当する４つの運動の柱	安全で安心なまちを創る運動	心の通い合う地域を創る運動	心の通い合う地域を創る運動	心の通い合う地域を創る運動	心の通う合う地域を創る運動 美しい生活環境を創る運動
	児童の主体性を育むため、５・６年生による縦割りの班を編成し防災学習を行う。 事業では、専門家から過去の教訓や高学年として役割を学ぶ「座学」と、非常時を想定し、班単位で協力して取り組む「実践的な体験活動」を組み合わせて実施する予定。 それぞれが役割を持って協働するプロセスを通じ、将来の地域や学校を支える次世代のリーダーとして必要な実践的や生き抜く力と責任感を養うことを目指す。	事業内容児童代表による感謝の挨拶、出し物、プレゼントの贈呈を行い、感謝の意を伝える。学校ボランティアと児童の交流の場を設け、世代間交流と相互理解を深める。	保護者や祖父母、地域の方々等、音楽活動や読み聞かせをしている方々に得意な歌や演奏を披露していただく。 その他、参加者全員で合唱を行う。	毎年恒例である10月の定期演奏会を2日間にわたり開催する。地域住民を招待し、2時間半を超える充実したプログラムを展開する。 例年満席となる好評を博しているため、より多くの地域住民が鑑賞できるよう2日間開催に伴う会場使用料に充当し、円滑な運営と地域への音楽提供を継続させるために活用する。	①地域協働による花植えイベントの実施（9月） 学校運営協議会委員、保護者ボランティア、地域住民ボランティア、および本校生徒・教職員が協力し、中学校敷地内の花壇に秋冬から春にかけて咲く花の苗や球根の植え付けを行う。 ②花壇の維持管理を通じた定期的な交流 植栽後の水やりや除草作業などの日常的な手入れにおいて、生徒と地域住民ボランティアが連携・協力して活動を継続し、日常的見守りと心の通うコミュニケーションの機会を創出する。
団体名	日本ボーイスカウト宮城県連盟	宮城県私立中学高等学校連合会	気仙沼市民憲章推進協議会	すばらしいやまもとを創る協議会	すばらしいおながわを創る協議会
事業名	防災キャラバン	ばらアンジェラの咲くバス停ロータリー花壇（市バス停「若林区文化センター」前花壇）	気仙沼市民憲章推進事業「郷土・けせんぬま探求講演会」	第１２回山元町の魅力発見	すばおな　ともに手を携えて　花育で交流する事業
事業内容に該当する４つの運動の柱	安全で安心なまちを創る運動 心の通い合う地域を創る運動	美しい生活環境を創る運動 心の通う合う地域を創る運動	地域文化を大切にする運動	地域文化を大切にする運動	心の通う合う地域を創る運動 美しい生活環境を創る運動
事業について	（１）事業目的 地域子どもたちとその家族を対象に防災について楽しく学べる事を目指し、体験型のワークショップを実施する。 また、ボーイスカウトの活動の機会として「防災」という観点での地域社会への貢献を目指す。	（１）事業目的 生徒たちが地域社会の環境美化に直接貢献する貴重な教育の機会として、地域住民の皆様に安らぎを提供できる環境を目指す。	（１）事業目的 気仙沼市の豊かな歴史・文化について市民が改めて学ぶ機会を提供し、郷土の魅力や価値を再認識することで、郷土への愛着や誇りを育むことを目的とする。また、地域で郷土の歴史や文化に精通した市民を講師として迎え、その知識や経験を共有することで郷土への理解を深めるとともに、市民憲章の理念に基づく豊かでよりよい郷土づくりと地域活性化につなげる。	（１）事業目的 東日本大震災から１５年が経過し、復興が進む中、絵画、標語の芸術作品を通じて、震災前から変わらぬ、あるいは震災後、新たに誕生した山元町の魅力を見つけ出し、または未来のやまもとに対する郷土愛を育むことを目的とする。	（１）事業目的 ・保育所等で住民と子供と一緒に花苗を植えることで、心の通い合う地域づくりに役立てる。 ・保育所等の活動に住民が参加することで、地域の子供は地域で育てることに役立てる。 ・花を育てる花育を通して、花いっぱい街づくりの推進に役立てる。
	（２）事業内容 ・もしもの時の「思いやり防災」として自分たちの住む町には多様な方々がいることを知り、災害時に助け合うことを親子で考える機会となるプログラム。 ・手指の不自由さ、耳の聞こえにくさなどの体験プログラム。 ・災害時に困っている人のイラストパネルを見て、自分でどのようなお手伝いができるかを考えてみるプログラムなど体験を通し、参加する子どもたちに思いやりの心を育むことを目指す。	（２）事業内容 仙台市営バス停若林区文化センター入口停留所の待合スペースをロータリー花壇として活用し、季節に応じた花々の地植えを行う。 今後は若林区とも連携し、さらに活動の場を広げていく方針である。	（２）事業内容 気仙沼市の歴史・文化をテーマとした「郷土・けせんぬま探求講演会」を開催する。講演では気仙沼の歴史や文化をテーマに参加者が郷土について理解を深める機会を提供する。	（２）事業内容 ●対象 小学生の部、中学生の部、一般の部 ●募集要項 ①規定 絵画：８切判以上・標語：文字数制限なし ②募集期間：令和８年８月１日～３１日 ③応募料：無料　④応募方法：募集用紙に必要事項を記入し、すばらしいやまもとを創る協議会事務局に提出　⑤賞：最優秀賞、優秀賞、副賞　⑥発表：入賞者は広報等で発表する。応募作品は審査会終了後、ひだまりホール等に展示する　⑦その他：応募作品のうち絵画作品については、展示会終了後応募者へ返却	（２）事業内容 ・保育所・障害者施設・支援学校等で花苗を行う。 ・保育所等と連携し花の種子から花を育成する体験活動を行う。 ・花苗や花づくりに多くの人が関わり、交流を行う。 ・植栽等の時に除草・ゴミ拾い等の清掃活動を行う。
開催時期	令和８年８月２３日（日） 令和８年９月６日（日）	令和８年８月～令和９年２月	令和９年２月	募集：令和８年８月１日～３１日 選考：令和８年９～１０月頃 発表：令和８年１２月頃	①花の種子からの育苗：令和８年９月～令和８年１０月 ②花壇やプランターへの苗植え：令和８年１０月～令和８年１１月 ③花壇や周辺への清掃作業：令和８年９月～令和８年１１月
開催場所	イオンモール仙台上杉、イオンモール富谷	聖ウルスラ学院英智高等学校	気仙沼市役所ワン・テン庁舎（２階大ホール）	山元町	女川町立第四保育所　しおかぜ保育所 女川町社会福祉協議会　うみねこ園 宮城県立支援学校女川高等学園
参加対象人数	４００名（地域小中学生２４０名、保護者１００名、スカウト６０名）	２３名	５０名程度	約２００名（町内小中学生、一般（町内在住者））	①　約５０人 ②　約１００人 ③　約１００人